

貸借対照表
(平成 28年 12月 31日 現在)

(単位:千円)

資産の部		負債の部	
【流動資産】	【 60,925 】	【流動負債】	【 4,032 】
現金及び預金	50,906	買掛金	32
売掛金	34	未払金	1,448
関係会社売掛金	9,085	未払費用	1,995
未収入金	395	預り金	264
商品	229	未払法人税等	291
仮払金	273	負債の部合計	4,032
【固定資産】	【 28,268 】	純資産の部	
(有形固定資産)	(1,758)	【株主資本】	【 85,162 】
建物	1,616	【資本金】	【 10,000 】
建物付属設備	141	【利益剰余金】	【 75,162 】
工具器具備品	0	利益準備金	2,500
(無形固定資産)	(74)	(その他利益剰余金)	(72,662)
電話加入権	74	別途積立金	69,800
(投資その他の資産)	(26,435)	繰越利益剰余金	2,862
投資有価証券	26,435	純資産の部合計	85,162
資産の部合計	89,194	負債・純資産の部合計	89,194

個別注記表

(平成28年1月1日から平成28年12月31日まで)

1. 重要な会計方針に係る事項に関する注記

(1) 資産の評価基準および評価方法

① 有価証券

移動平均法による原価法によっております。

② たな卸資産(商品)

最終仕入原価法による原価法(貸借対照表価額については収益性の低下に基づく簿価切下げの方法)によっております。

(2) 固定資産の減価償却の方法

① 有形固定資産

定率法によっております。ただし、平成10年4月1日以降に取得した建物(建物附属設備を除く)については、定額法によっております。

② 無形固定資産

定額法によっております。

(3) その他貸借対照表等の作成のための基本となる重要な事項

① 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税抜方式によっております。

2. 当期純利益

当期純利益は、2,074,784 円であります。